

広報 すぎなみ

Suginami



支えあい共につくる  
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

3/1  
令和2年(2020年)  
No.2273

未来への礎と  
なりますように。

基本構想(10年ビジョン)の終期を3年度に控え、2年度は新たな基本構想の策定作業を開始する年となります。過去の成果は未来への礎となり、次の10年、さらにその先の世代へつながっていく——そんな思いを胸に、2年度予算は名付けて「10年ビジョンの成果を確かなものとする予算」。16面と併せてご覧ください。

みんなが笑顔になれる  
確かな未来へ。



特集

10年ビジョンの成果を  
確かなものとする予算

Contents —主な記事—

6 | 引っ越しの手続きはお近くの区民事務所をご利用ください 11 | なみすけたちのデザインマンホール蓋が設置されました! 16 | 数値で見る令和2年度当初予算(案)

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



お知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本紙掲載の催し等が中止になる場合があります。

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

# 10年ビジョンの成果を 確かなものとする予算

平成23年度に策定した基本構想（10年ビジョン）は、令和3年度で終期を迎えます。保育の待機児童ゼロの達成や特別養護老人ホームの整備など、着実に成果を上げていますが、残りの2年間で計画事業ごとの目標達成を確固たるものとするため、令和2年度予算を「10年ビジョンの成果を確かなものとする予算」と命名しました。予算案は、現在開催中の第1回区議会定例会で審議されます。

——問い合わせは、財政課へ。

## 基本構想の 目標1

災害に強く安全・安心に暮らせるまち

### ■ブロック塀等の安全対策支援の拡充 3020万円

平成30年6月の大阪府北部地震のブロック塀倒壊事故を受けて創設したブロック塀等の撤去・新設助成制度について、対象を通学路等から区内全域の道路に拡充します。

- 要配慮者用テント、液体ミルク等  
災害備蓄品の充実 ……1億1953万8000円
- 町会・自治会防犯カメラの設置補助開始と  
通学路等防犯カメラの増設 ……3650万円



## 基本構想の 目標2

暮らしやすく快適で魅力あるまち

### ■東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会におけるSUGINAMIおもてなしプロジェクトの実施 2152万3000円

イタリア・ウズベキスタン・パキスタンチームの事前キャンプを受け入れ、選手との交流機会を創り出すなど、SUGINAMIおもてなしプロジェクトを実施します。

- 新たな商店街活性化策を検討する懇談会の設置と  
税理士等のチェックによる補助金適正化 ……530万円
- 「農福連携農園」の整備・開園準備  
……………1億2964万9000円



## 基本構想の 目標3

みどり豊かな環境にやさしいまち

### ■多世代が集う公園の整備 ～新たな公園の開園と地域公園の充実に向けた整備推進 3億3401万2000円

(仮称)荻窪五丁目公園・(仮称)下井草三丁目公園を開園するほか、馬橋公園拡張整備に向けた基本計画を策定します。

- (仮称)荻外<sup>てきがいそ</sup>荘公園の整備推進と復原に向けた機運醸成 ……3270万8000円
- フードシェアリング普及・促進による食品ロスの削減 ……10万円



## 基本構想の 目標4

健康長寿と支えあいのまち

### ■安全で質の高いがん検診 体制の確保 9億6030万5000円

審議会の答申を踏まえ、より安全で質の高い検診を安定的に行える体制を継続して整えています。

- 後期高齢者歯科健康診査等の実施による  
高齢者の口腔機能の維持・向上 ……1131万円
- 障害者の地域生活を支える  
地域ネットワークの構築 ……1億9306万3000円



## 基本構想の 目標5

人を育み共につながる心豊かなまち

### ■認可保育所整備率の向上と園庭確保の 支援等による保育の質の確保 6億3838万4000円

「希望する全ての子どもが認可保育所に入所できる環境」を整えるため、引き続き計画的な施設整備を進めるとともに、区立保育園7園を中核園として指定し、保育施設における保育内容の向上に向けた支援を行うほか、区独自の認可保育所に対する園庭確保支援を開始します。

- 学童クラブ待機児童の解消に向けた対策の強化  
……………1億1166万8000円
- 子どもから大人まで世代を超えた区民が集い交流できる  
次世代型科学教育の新たな拠点等の整備 ……866万円
- (仮称)地域コミュニティ施設の開設～3所の新規開設  
……………2億2151万円



## 10年ビジョンを実現し、さらに未来へ

杉並区長 田中 良

皆さんは善福寺公園の中に地域を一望するようにたたずむ銅像があるのをご存じでしょうか。この人物は、区制施行前の4村の一つ、井荻村で数々の功績を遺した村長、内田秀五郎氏です。とりわけ内外から名村長と言わしめた事業が村内全域の区画整理事業で、碑文には「昭和10年には、10か年の苦節実って全国唯一の大区画事業を完遂」と記されています。宅地化が無計画に進み始めた大正から昭和にかけての時期に構想された大事業が、約1世紀後の今日に整然とした美しい町並みとして受け継がれているのです。私は、10年前に区長に就任した際、この区画整理事業のように将来世代に「レガシー」を遺していくためには、区民の皆さんと

共有できる10年先の将来像が必要と考え、基本構想を策定いたしました。その終期となる令和3年度を目前に控え、さらに取り組みを推進するために、今年度予算を「10年ビジョンの成果を確かなものとする予算」と命名し、全力で取り組む決意を新たにいたしました。

そして、今年度は令和4年度を始期とする新基本構想の策定に着手します。区民、識者、区議会議員の皆さまと共に夢のある未来につながる基本構想を創り上げていきたいと考えています。引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。



## 杉並区のさらなる飛躍に向けて

### 杉並の新たな時代を 創る「新基本構想」の 策定着手

……………1435万1000円

区のこれまでの取り組み実績や取り巻く環境の変化を踏まえ、令和4年度を始期とする新たな基本構想の策定に着手します。

### AIロボットによる案内業務の 実証実験開始およびICTを活用した 業務改革の調査・研究

……………500万円

AI（人工知能）搭載ロボットによる庁舎案内業務の実証実験を開始するほか、新たなICTを活用した質の高い行政サービスの実現に向けて、調査・研究を行います。

### 区制90周年事業の開催 に向けた調査・研究

……………100万円

これまでの区の歩みをたどる区史の調査・研究など、その先の100周年も視野に入れ、令和4年の90周年記念事業の準備をスタートします。

